

インマヌエル中目黒キリスト教会

2016年5月15日聖日礼拝

五旬節を迎えて

「ペンテコステ経験の核心」

使徒の働き15章1節-11節

竿代照夫牧師

聖書朗読 新約聖書

使徒の働き

15章1節～11節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会)を使用しています
第二版の聖書は 236 ページ
第三版の聖書は 258 ページ

- 1 さて、ある人々がユダヤから下って来て、兄弟たちに、「モーセの慣習に従って割礼を受けなければ、あなたがたは救われない」と教えていた。
- 2 そしてパウロやバルナバと彼らとの間に激しい対立と論争が生じたので、パウロとバルナバと、その仲間のうちの幾人かが、この問題について使徒たちや長老たちと話し合うために、エルサレムに上ることになった。

- 3 彼らは教会の人々に見送られ、フェニキヤとサマリヤを通る道々で、異邦人の改宗のことを詳しく話したので、すべての兄弟たちに大きな喜びをもたらした。
- 4 エルサレムに着くと、彼らは教会と使徒たちと長老たちに迎えられ、神が彼らとともにいて行われたことを、みなに報告した。
- 5 しかし、パリサイ派の者で信者になった人々が立ち上がり、「異邦人にも割礼を受けさせ、また、モーセの律法を守ることを命じるべきである」と言った。

- 6 そこで使徒たちと長老たちは、この問題を検討するために集まった。
- 7 激しい論争があつて後、ペテロが立ち上がって言った。「兄弟たち。ご存じのとおり、神は初めのころ、あなたがたの間で事をお決めになり、異邦人が私の口から福音のことばを聞いて信じるようにされたのです。
- 8 そして、人の心の中を知っておられる神は、私たちに与えられたと同じように異邦人にも聖霊を与えて、彼らのためにあかしをし、

9 私たちと彼らとに何の差別もつけず、彼らの心を信仰によってきよめてくださったのです。

10 それなのに、なぜ、今あなたがたは、私たちの父祖たちも私たちも負いきれなかったくびきを、あの弟子たちの首に掛けて、神を試みようとするのです。

11 私たちが主イエスの恵みによって救われたことを私たちは信じますが、あの人もそうなのです。」

説 教

五旬節を迎えて

「ペンテコステ経験の核心」

使徒の働き 15章 1節- 11節

竿代照夫牧師

主テキスト

人の心の中を知っておられる神は、私たちに与えられたと同じように異邦人にも聖霊を与えて、彼らのためにあかしをし、私たちと彼らとに何の差別もつけず、彼らの心を信仰によってきよめてくださったのです。

(使徒 15 : 8 - 9)

A．信仰の原点を示す三つの出来事

1．最初のペンテコステ（30年）

・場所：エルサレムの二階座敷

・出来事：音、火、異言による説教

・結果：多くの人々の救いと教会の形成

A . 信仰の原点を示す三つの出来事

2 . コルネリオの回心 (35 年頃)

- ・ 場所 : カイザリヤ
- ・ 対象 : 百人隊長コルネリオ家
- ・ 出来事 : ペテロが訪問し説教していた時、
聖霊が降った

A . 信仰の原点を示す三つの出来事

3 . エルサレム会議 (48 年)

- ・ 出来事 :

異邦人クリスチャンは割礼を
受けるべきか否かを巡っての論争

- ・ 結果 :

「信仰による救い」原則の確立

B . ペンテコステ経験の要点

(ペテロの声明による)

- 1 . 神は私たちの心を知り給う
 - ・ 異邦人コルネリオの真実な求道心も
 - ・ 弟子たちの中の弱さも罪も
 - ・ 私たちの中の求道心も罪も
- 2 . 聖霊を与え給う
- 3 . 神は差別をなさらない
- 4 . 心をきよめ給う
- 5 . 信仰によって
- 6 . 主イエスの恵みによる

おわりに

ペンテコステの恵みは
すべての人に！